

修学旅行生のグリーンツーリズム体験

比内地域の農家で構成するグリーンツーリズム連絡協議会では、4年前から修学旅行生の受け入れに取り組んでいて、今年も、5月16日、北海道石狩市の中学生123人が13戸の農家を訪れ、田植えやきりたんぼづくりを体験しました。6月にも札幌の中学生137人の受け入れが決まっています、修学旅行のコースとして定着しつつあります。

大館地域でも「陽気な母さんの店」での農業体験を取り入れた修学旅行が行われるようになり、グリーン・ツーリズムのノウハウも蓄積されてきました。今後、一般の受け入れも含め、拡大策を検討していきます。



初めて作るきりたんぼ (5月17日)

南種子町「少年の翼」交流団の来訪

本市と鹿児島県南種子町による友好交流宣言書の調印後初めて、南種子町の交流団が3月24日から27日までの日程で本市を訪れました。団員は小学生12人、中学生2人を含む18人で、期間中は秋田犬

とのふれあいや市内各施設の見学、きりたんぼづくり体験、「旧田代町教育交流団員」との交流会、八幡平スキー場でのスキー体験などを楽しみ、北国を満喫しました。

今年の夏には、大館の子供たちに南の島を体験してもらうために市内の小学生で交流団を結成し、南種子町へ派遣する予定です。

18年度の決算見込み

一般会計の決算状況は、歳入総額315億8700万円、歳出総額306億1000万円、歳入歳出差引額は9億8600万円です、これから19年度への繰越財源を差し引いた実質収支額は9億1700万円となる見込みです。これを平成17年度の実質収支額5億3800万円と比較すると、約3億7900万円の増となります。これは、歳入では特別交付税が予算対比で2億円ほど増加したこと、また、歳出では除雪費が予算対比で1億6000万円ほど少なくなることなどによるものです。

主な事業は、「有浦東台線道路改築事業」、「十二所北地区及び独鈷中野地区の農業集落排水事業」、「扇田地区まちづくり事業による南扇田踏切拡幅工事及び市道宿内線歩道整備工事」、「花岡保育所、二井田公民館の改築」、「林道岩の目沢線整備事業」などです。特に東バイパスは本年度も引き続き工事し、国体までに暫定供用できるよう取り組みます。

次に各企業会計の決算状況は、水道事業会計の収益的収支では収入が14億90

0万円、支出が13億4900万円です、差し引き6000万円の単年度純利益を計上できる見込みです。また、工業用水道事業会計は、収入が4300万円、支出が4000万円です、単年度純利益は300万円の見込みです。下水道事業会計は収入が10億8800万円、支出が12億8900万円です、差し引き2億100万円の単年度純損失となる見込みです。これは現金支出の伴わない減価償却費を計上したことによるもので、資金ベースでは黒字となる見込みです。

一方、病院事業会計の収益的収支の決算状況は、まず総合病院では、収入が69億8900万円、支出が77億3000万円です、差し引き7億4100万円の単年度損失となる見込みです。この要因としては、外来収益が微増しているものの入院患者数が5500人減少し、額にして1億7000万円の減収となったこと、また、支出において、増改築に伴う増員計画や新たな看護基準に基づく職員の増員などで給与費が1億8900万円増加したほか、増改築事業の本格化により、控除対象外となる消費税額相当分の費用計上1億4400万円増加したことなどによるものです。

また、扇田病院では、収益的収支の収入が12億2500万円、支出が14億9400万円です、差し引き2億6900万円の単年度損失となる見込みです。これは、昨年8月に大学派遣医師が引き揚げたため産科が休診したことや、診療報酬改定により医療収入が大きく落ち込んだことが要因となっています。

今後、両病院の中期経営計画に基づ

き、赤字解消及び財政基盤の安定強化に向け、医師確保にも職員一丸となって取り組めます。

秋田わか杉国体の準備状況

秋田わか杉国体開催まで115日となり、現在、大会運営をスムーズに行うため大館市大会実施本部を設置し、準備を進めています。

昨年7月に設立した大館市市民運動推進協議会では、大館市民1万人応援メッセージを広く市民から募集し、大会会場や宿泊施設に掲示するほか、選手への記念品として、大館市連合婦人会による手作りの「スギツチマスコット」、青年会議所による秋田杉を利用した「コースター」の配布を予定しています。また、本市を訪れた方々への特産品販売や郷土料理を楽しんでいただけよう、関係機関との調整を行っています。

なお、プレ・イベントとして、9月2日に田代体育館で「ユニカール競技」が9月19日には国体開会式で点火される「炬火リレー」が行われます。

そのほかの報告

環境マネジメントシステムの取り組み状況、公共事業の発注計画、耐震診断による学校施設の一部改築、日本海沿岸東北自動車道の整備の進捗状況、農地・水・環境保全向上対策、基幹業務システム更新事業の進捗状況、矢立ハイソ湯湯用ポンプの故障とその対応、品目横断的経営安定対策への加入促進